

令和元年度 環境技術研究開発事業

事業名	事業概略
カンキツ加工副産物の高度活用技術研究開発	○先端技術を活用し現状廃棄されているカンキツ加工副産物から健康機能成分を抽出する技術開発を行う。 ○抽出した健康機能成分を含む高付加価値の食品を開発するとともに、販路の開拓に取り組む。
水俣・芦北海域の水質調査評価による、新たな漁業資源（カキ等）の生産海域の最適化と持続性漁業の推進事業	○海域の水質調査を実施し、その調査により得られるデータをもとにカキ養殖の適正地等を検討する。 ○1市2町の漁協が連携して品質の安定化や生産量の拡大等を図り、ブランド化を目指す。
ネットゼロエネルギー地域実現に向けたEMS手法の研究	○ネットゼロエネルギー地域（ZEA）の実現を目指し、エネルギーの見える化（EMS）の手法を開発する。 ○全国に先駆けてZEAを実現することで、環境首都としての評価を向上させるとともに、雇用創出や環境教育などに取り組む。
定植事業の規模拡大を後押しする「植物工場技術」を用いた高定着率アマモ苗の効率的大量生産技術の確立	○「植物工場技術」を活用し、高定着率アマモ苗を効率的に大量生産できる技術を確立する。 ○アマモ苗生産工場の設立など、関連する事業での雇用創出や定植体験などの観光地化による交流人口の拡大を図り、地域経済の活性化を目指す。
地域の有機性資源を利用した農作物の高品質化技術の開発	○廃棄物と微生物を利用した発酵液等を製造する技術開発を行い、農作物の高品質化を図る ○水俣・芦北地域内での高品質な環境共生型農作物の栽培を目指す